

教科	科目	単位数	学年	集団
外国語	論理・表現 I	2	2	ビジネス探究科

使用教科書	副教材等
MY WAY Logic and Expression I (三省堂)	MY WAY Logic and Expression I WORKBOOK (三省堂) MY WAY Logic and Expression I サブノート (三省堂)

科目の目標

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの三つの領域（以下この節において「三つの領域」という。）別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、第 1 款の (1) 及び (2) に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、第 1 款の (3) に示す資質・能力を育成する。

(1) 話すこと〔やり取り〕

- ア 日常的话题について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようにする。
- イ 日常的话题や社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができるようにする。

(2) 話すこと〔発表〕

- ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。
- イ 日常的话题や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。

(3) 書くこと

- ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。
- イ 日常的话题や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

評価の観点とその趣旨

①知識・技能	<話すこと〔やりとり〕> 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 テーマに即した語彙や表現を理解している。 賛成意見や反対意見を言うための表現の意味や働きを理解している。 日常的话题や社会的な話題について、基本的な文構造や文法事項、テーマに即した語彙や表現を用いて、事実や自分の考え、気持ちを即興で伝え合う技能を身につけている。 <話すこと〔発表〕> テーマに即した語彙や表現を理解している。 発表のための表現や働きを理解している。 日常的话题や社会的な話題について、テーマに即した語彙や表現を用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、発表する技能を身につけている。 <書くこと> 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 テーマに即した語彙や表現を理解している。 日常的话题や社会的な話題について、基本的な文構造や文法事項、テーマに即した語彙や表現を用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、正確に書く技能を身につけている。
②思考・判断・表現	<話すこと〔やりとり〕> 日常的话题や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合っている。 <話すこと〔発表〕> 日常的话题や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表している。 <書くこと> 日常的话题や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書いている。
③主体的に学習に取り組む態度	<話すこと〔やりとり〕> 日常的话题や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合おうとしている。 <話すこと〔発表〕> 日常的话题や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表しようとしている。 <書くこと> 日常的话题や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書こうとしている。

評価方法

a. 言語活動に取り組む態度 b. パフォーマンステスト c. 課題等の提出 d. 小テスト・定期考査・評価問題

学習計画						
月	項目	使用教科書項目	単元や題材などの内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	(記号の内容は最終ページ参照) (1) ア (2) アイ (3) ①アイ ウ (3) ②アイ	Lesson 1 Let's Talk about Ourselves	[Sや] 学校の場所について、基本的な語句や文を用いて、即興で事実などを尋ねたり、初対面のあいさつをしたりすることができる。 [S発] 自分自身のことについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表することができる。 [Sや] 自分自身のことについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、伝え合うことができる。	○	○	○
	(1) ア (2) アイ (3) ①アイ ウ (3) ②アイ	Lesson 2 School Life	[Sや] 好きだった教科について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。 [W] 部活動について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書くことができる。 [S発] 自分の学校や町について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表することができる。	○	○	○
5		中間試験		○	○	
	(1) ア (2) アイ (3) ①アイ (3) ②アイ	Lesson 3 The Arts	[Sや] 週末の予定について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。 [S発] 好きな絵について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表することができる。 [S発] 任意の顔の形について、基本的な語句や文を用いて、事実などを整理し、発表することができる。	○	○	○
6	(1) ア (2) アイ (3) ①アイ ウ (3) ②アイ	Lesson 4 Food and Culture	[Sや] 注文したい料理について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。 [W] 日本の食文化について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書くことができる。 [S発] 自分が選んだ料理の作り方について、基本的な語句や文を用いて、事実などを整理し、発表することができる。	○	○	○
7		期末試験		○	○	
9	(1) ア (2) アイ (3) ①アイ (3) ②アイ	Lesson 5 Welcome to Our Town	[Sや] 観光の目的地について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。 [S発] 地域の特徴やマスコットキャラクターについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表することができる。 [Sや] 電車やバスを使った観光地への行き方について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。	○	○	○
	(1) ア (2) アイ (3) ①アイ ウ (3) ②アイ	Lesson 6 Traveling Abroad	[Sや] 買いたいおみやげについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。 [W] 旅行での出来事について、基本的な語句や文を用いて、事実などを整理し、正確に書くことができる。 [S発] 行ってみたい場所について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表することができる。	○	○	○
10		中間試験		○	○	
	(1) ア (2) アイ (3) ①アイ (3) ②アイ	Lesson 7 Sports	[Sや] スポーツの試合について、基本的な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合うことができる。 [S発] 車いす競技について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表することができる。 [Sや] スポーツ選手の特徴について、基本的な語句や文を用いて、事実などを整理し、即興で伝え合うことができる。	○	○	○
11	(1) ア (2) アイ (3) ①アイ ウ (3) ②アイ	Lesson 8 Everyday Technology	[Sや] 紙の本と電子書籍のよさについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。 [W] 科学技術製品について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書くことができる。 [Sや] 翻訳機が発達した状況について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、伝え合うことができる。	○	○	○
		期末試験		○	○	
12		期末試験		○	○	

1	(1) ア (2) アイ (3) ①ア イ (3) ②ア イ	Lesson 9 Take Care	[Sや] 身体具体について、基本的な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合うことができる。 [S発] 健康について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表することができる。 [Sや] 健康維持に必要なことについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、伝え合うことができる。	☐	☐	☐
2	(1) ア (2) アイ (3) ①ア ウ (3) ②ア イ	Lesson 10 SDGs — Take Action!	[Sや] SDGsについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。 [W] SDGsについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書くことができる。 [W] 友だちについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書くことができる。	☐	☐	☐
3		学年末試験		☐	☐	

【項目について】

(1) 英語の特徴やきまりに関する事項

- ア 音声
- イ 句読法
- ウ 語、連語及び慣用表現
- エ 文構造及び文法事項

(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項

- ア 日常的话题や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりすること。
- イ 日常的话题や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現すること。
- ウ 日常的话题や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして、要点や意図などを明確にしながら、情報や自分自身の考えなどを伝え合うこと。

(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項

- ① 言語活動に関する事項
 - ア 中学校における学習内容の定着を図るために必要な言語活動
 - イ 聞くこと
 - ウ 読むこと
 - エ 話すこと[やり取り]
 - オ 話すこと[発表]
 - カ 書くこと
- ② 言語の働きに関する事項
 - ア 言語の使用場面の例
 - イ 言語の働きの例